

令和 8 年 2 月

小林市議会臨時会提出議案説明書

本臨時会に提案いたしました議案について、
ご説明を申し上げます。

報告第2号専決処分の承認を求めることにつ
きましては、

衆議院議員総選挙費に係る経費に関し、
予算措置を直ちに講ずる必要があったため、
令和7年度小林市一般会計補正予算第11号
について、
令和8年1月19日付けで専決処分いたし
ましたので、
議会に報告し、その承認を求めるものであり
ます。

議案第3号第3次小林市総合計画の策定に
つきましては、
去る1月14日に小林市総合計画等審議会
から答申をいただき、

第3次小林市総合計画として取りまとめましたので、
議会の議決を求めるものであります。

本市では、平成25年に「小林市まちづくり基本条例」を施行するとともに、平成29年には同条例を具現化した第2次小林市総合計画を策定し、これまで「協働によるまちづくり」に取り組んでまいりました。

本市の状況といたしましては、既に本格的な人口減少時代に突入し、最新の推計では、2035年には年少人口が4,000人を下回り、2045年には生産年齢人口と老年人口がほぼ同程度になることが予想されております。

今後は、こうした状況による社会情勢や環境の変化を的確に捉え、引き続き「協働によるまちづくり」を継続して推進していきながら、将来にわたって持続可能な地域や行政を構築できるかが重要となってまいります。

このことを踏まえ、今回提案いたしました第3次小林市総合計画は、約2年間にわたり小林市総合計画等審議会でご審議をいただくとともに、グループインタビューや若者からの提言など、多くの市民の皆様からのご意見をいただきながら、第3期でなんと小林総合戦略と一体化した計画として策定したものであります。

第2次小林市総合計画に引き続き、
基本構想に掲げる将来都市像

「みんなでてなむ 笑顔あふれる じよじよ
んよかところ 小林市」

の実現に向け、

市民が元気に笑顔で暮らせるように、
持続可能なまちづくりの推進を図ってまいります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。